

議案第9号

令和3年度 山陽小野田市工業用水道事業会計補正予算（第1回）について

地方自治法第218条第1項の規定により山陽小野田市工業用水道事業会計予算を別冊のとおり補正する。

令和4年2月21日 提出

山口県山陽小野田市市長 藤田剛二

令和 3 年度

山陽小野田市工業用水道事業会計補正予算(第 1 回)

令和3年度 山陽小野田市工業用水道事業会計補正予算(第1回)

(総則)

第1条 令和3年度山陽小野田市工業用水道事業会計補正予算(第1回)は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 令和3年度山陽小野田市工業用水道事業会計予算(以下「予算」という。)第2条に定めた業務の予定量を、次のとおり補正する。

(項目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
(1) 主要な建設改良事業			
浄水場施設整備事業	3,850 千円	20 千円	3,870 千円

(収益的収入及び支出)

第3条 予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を、次のとおり補正する。

(科目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
収 入			
第1款 工業用水道事業収益	288,048 千円	△2,965 千円	285,083 千円
第1項 営業収益	280,932 千円	180 千円	281,112 千円
第2項 営業外収益	7,116 千円	△3,145 千円	3,971 千円
支 出			
第1款 工業用水道事業費用	234,564 千円	△15,580 千円	218,984 千円
第1項 営業費用	215,792 千円	△17,210 千円	198,582 千円
第2項 営業外費用	15,772 千円	1,630 千円	17,402 千円
第3項 予備費	3,000 千円	0 千円	3,000 千円

(資本的収入及び支出)

第4条 予算第4条本文括弧書を「資本的収入額と資本的支出額(前年度建設改良繰越額2,503千円を含む)の差額は33,658千円であるが収入の長期貸付金償還金66,000千円は平成19年度決算において措置した額の一部が償還されたものであるため、これを控除した差額32,342千円が補てんすべき額となる。この対応として当年度分消費税資本的収支調整額352千円、当年度分損益勘定留保資金8,021千円及び減債積立金23,969千円で補てんするものとする。」に改め、次のとおり補正する。

(科目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
収 入			
第1款 資本的収入	66,000 千円	0 千円	66,000 千円
第1項 長期貸付金償還金	66,000 千円	0 千円	66,000 千円
支 出			
第1款 資本的支出	29,819 千円	20 千円	29,839 千円
第1項 建設改良費	5,850 千円	20 千円	5,870 千円
第2項 償還金	23,969 千円	0 千円	23,969 千円

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第 5条 予算第6条に定めた金額を、次のとおり補正する。

(科目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
(1) 職員給与費	50,964 千円	△1,111 千円	49,853 千円

(他会計からの補助金)

第 6条 予算第7条に定めた金額を、次のとおり補正する。

会計名	項目	金額(千円)	
		補正前	補正後
山陽小野田市一般会計	児童手当負担金	336	516

令和4年2月21日 提出

山口県山陽小野田市長 藤田剛二

予算に関する説明書

予算に関する説明書 注記表
当年度補正予算(第1回) 実施計画
当年度予定キャッシュ・フロー計算書
給与費明細書
当年度予定損益計算書 (参考資料)
当年度予定貸借対照表
収益的収支明細書 (参考資料)
資本的収支明細書 (参考資料)

予算に関する説明書 注記表

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

平成26年度より、改定後の地方公営企業会計基準を適用して会計処理を行い、財務諸表等を作成している。

(1) 固定資産の減価償却の方法

ア 定額法によっている。

イ 主な資産の耐用年数

種類	法定耐用年数	代表例
建物	8～50年	コンクリート造浄水場管理棟…50年
構築物	10～60年	水道管…40年
機械及び装置	6～20年	各種ポンプ設備…15年
車両運搬具	4～6年	軽自動車…4年
工具、器具及び備品	4～15年	パソコン…4年

(2) 有価証券の評価基準

移動平均法による原価法によっている。

(3) 各引当金の計上方法

退職給付引当金の所要額は簡便法で算出している。なお、会計年度任用職員以外の職員は、以下の割合にて各会計間で計上し、会計年度任用職員については、所属会計にて全額計上する。

水道事業会計 と 工業用水道事業会計	期末職員数按分
水道及び工業用水道事業会計 と その他の会計	双方に在職実績がある場合、該当職員の退職時点の各在籍年数按分

イ 賞与引当金は、当年度末における支給見込額(法定福利費を含む)を算出し、年度区分に従って費用処理する。

ウ 当年度から工業用水道事業会計負担の職員を1名減員し、水道事業会計負担とすることから、前年度までに計上した退職給付引当金及び賞与引当金のうち、これに相当する引当金は、当年度期首において工業用水道事業会計から水道事業会計に移管する。

(4) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は期中税抜方式によっている。

2 予定キャッシュ・フロー計算書に関する注記

予定キャッシュ・フロー計算書は間接法により作成している。重要な非資金取引はない。前年度から繰り越した、建設改良費の精算額を含めて作成している。

3 予定貸借対照表に関する注記

前年度から繰り越した、建設改良費の精算額を含めて作成している。

4 セグメント情報に関する注記

当事業は単一セグメントのため、セグメント情報は省略する。

5 リース資産に関する注記

リース資産に計上しなければならない契約はない。

ただし、所有権移転外ファイナンス・リース契約は、中小規模の公営企業の特例により、通常賃貸借取引に準じた会計処理とする。(現在 該当契約なし)

令和3年度山陽小野田市工業用水道事業会計補正予算（第1回）実施計画

収益的収入及び支出

収 入

(税込額 単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1	工業用水道事業	収益	288,048	△ 2,965	285,083	
	1	営業収益	280,932	180	281,112	
		1 給水収益	280,596		280,596	
		2 その他営業収益	336	180	516	(一般会計)児童手当負担金
	2	営業外収益	7,116	△ 3,145	3,971	
		1 受取利息	316	△ 38	278	
		2 長期前受金戻入	3,462		3,462	
		3 雑収益	3,338	△ 3,107	231	

支 出

(税込額 単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1	工業用水道事業	費用	234,564	△ 15,580	218,984	
	1	営業費用	215,792	△ 17,210	198,582	
		1 原水及び配水費	160,494	△ 14,171	146,323	引当金繰入 (賞与 2,622)
		2 総係費	27,548	△ 2,247	25,301	(賞与 1,373)
		3 減価償却費	27,450	△ 657	26,793	
		4 資産減耗費	300	△ 135	165	
	2	営業外費用	15,772	1,630	17,402	
		1 支払利息	2,169		2,169	
		2 雑支出		14	14	
		3 消費税	13,603	1,616	15,219	
	3	予備費	3,000		3,000	
		1 予備費	3,000		3,000	

資 本 の 収 入 及 び 支 出
収 入

(税込額 単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1	資本の収入		66,000		66,000	
	1	長期貸付金償還金	66,000		66,000	
		1 他会計貸付金償還金	66,000		66,000	(病院会計)

支 出

(税込額 単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1	資本の支出		29,819	20	29,839	
	1	建設改良費	5,850	20	5,870	
		1 浄水場施設費	3,850	20	3,870	
		2 営業設備費	2,000		2,000	
	2	償還金	23,969		23,969	
		1 償還金	23,969		23,969	企業債償還元金

令和3年度山陽小野田市工業用水道事業予定キャッシュ・フロー計算書
(令和3年4月1日から 令和4年3月31日まで)

(単位：千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	66,759
減価償却費	26,793
長期前受金戻入額	△ 3,462
受取利息及び受取配当金	△ 278
支払利息	2,169
有形固定資産除却損	165
未収金の増減額 (△は増加)	△ 102
未払金の増減額	△ 8,692
引当金の増減額	△ 14,093
小計	69,259
利息及び配当金の受取額	278
利息の支払額	△ 2,169
業務活動によるキャッシュ・フロー	67,368
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 8,021
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 8,021
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
企業債の償還による支出	△ 23,969
一般会計又は他の特別会計からの償還金	66,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	42,031
資金増加額(又は減少額)	101,378
資金期首残高	862,725
資金期末残高	964,103

給 与 費 明 細 書

1 総括

区分	職員数		給与費				法定 福利費 (千円)	合計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	手当 (千円)	計 (千円)		
補正後		6		24,606	16,931	41,537	8,316	49,853
補正前		6		24,557	18,245	42,802	8,162	50,964
比較				49	△1,314	△1,265	154	△1,111

手当の内訳	区分	扶養 (千円)	住居 (千円)	通勤 (千円)	管理職 (千円)	夜間勤務 (千円)	時間外 勤務 (千円)	管理職 特別勤務 (千円)	児童 (千円)
	補正後	1,152	648	709	388	669	429	12	600
	補正前	672	648	650	387	965	627	12	420
	比較	480		59	1	△296	△198		180
手当の内訳	区分	外勤 (千円)	集金 (千円)	危険 (千円)	電気技術 主任 (千円)	交替制 勤務 (千円)	緊急呼出 (千円)	期末勤勉 (千円)	退職 給付費 (千円)
	補正後	18		24	36	228	36	9,847	2,135
	補正前	15		20	36	317	39	10,039	3,398
	比較	3		4		△89	△3	△192	△1,263

2 給料及び手当の増減額の明細

区分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)	説明	備考
給料	49	昇給に伴う増加分		
		その他の増減分	49	異動等による増減分
手当	△1,314	制度改正に伴う増減分	△371	期末勤勉手当
		その他の増減分	△943	異動等による増減分

3 給料及び手当の状況

(1) 特殊勤務手当

区分		補正後	補正前
		事務・技術	事務・技術
給料総額に対する比率	(%)	1.4	1.7
支給対象職員の比率	(%)	83.3	83.3
支給対象職員の1人当たり平均支給月額	(円)	5,700	7,117
代表的な特殊勤務手当の名称		交替制勤務手当、危険手当、外勤手当等	

(2) 期末手当・勤勉手当

区分	支給期別支給率		支給率計 (月分)	職制上の段階、職務の級等 による加算措置	備考
	6月(月分)	12月(月分)			
補正後	本年度	2.225	2.075	4.30	有
	前年度	2.250	2.200	4.45	有
	一般会計の制度	2.225	2.075	4.30	有
補正前	本年度	2.225	2.225	4.45	有
	前年度	2.250	2.250	4.50	有
	一般会計の制度	2.225	2.225	4.45	有

令和3年度 山陽小野田市工業用水道事業予定損益計算書

(令和3年4月1日から 令和4年3月31日まで)

(単位:千円)

1	営業収益			
	(1) 給水収益	255,087		
	(2) その他営業収益	<u>516</u>	255,603	
2	営業費用			
	(1) 原水及び配水費	135,945		
	(2) 総係費	24,710		
	(3) 減価償却費	26,793		
	(4) 資産減耗費	<u>165</u>	<u>187,613</u>	
	営業利益			67,990
3	営業外収益			
	(1) 受取利息	278		
	(2) 長期前受金戻入	3,462		
	(3) 雑収益	<u>211</u>	3,951	
4	営業外費用			
	(1) 支払利息	2,169		
	(2) 雑支出	<u>13</u>	<u>2,182</u>	<u>1,769</u>
	経常利益			69,759
5	予備費			
	(1) 予備費	<u>3,000</u>	<u>3,000</u>	<u>△ 3,000</u>
	当年度純利益			66,759
	前年度繰越利益剰余金			0
	その他未処分利益剰余金変動額			<u>23,969</u>
	当年度未処分利益剰余金			<u><u>90,728</u></u>

令和3年度 山陽小野田市工業用水道事業予定貸借対照表

(令和4年3月31日)

(単位:千円)

		資 産 の 部	
1 固定資産			
(1) 有形固定資産			
ア	土地		66,007
イ	建物	82,175	
	減価償却累計額	<u>△50,806</u>	31,369
ウ	構築物	1,271,826	
	減価償却累計額	<u>△639,256</u>	632,570
エ	機械及び装置	395,388	
	減価償却累計額	<u>△355,137</u>	40,251
オ	車輛運搬具	2,777	
	減価償却累計額	<u>△2,155</u>	622
カ	工具・器具及び備品	3,336	
	減価償却累計額	<u>△1,269</u>	2,067
	有形固定資産合計		772,886
(2) 無形固定資産			
ア	電話加入権		<u>22</u>
	無形固定資産合計		22
	固定資産合計		772,908
2 流動資産			
(1)	現金・預金		964,103
(2)	未収金	注①	24,347
(3)	前払費用		<u>11</u>
	流動資産合計		<u>988,461</u>
	資産合計		<u><u>1,761,369</u></u>

注① 未収金には、3月調定分水道料金の全額23,831千円を含む。

注② 上水道会計への職員の異動（1名）に伴い、退職給付引当金から9,890千円を繰り出した。
当年度退職手当として5,550千円支給するため、退職給付引当金3,415千円を取り崩した。

注③ 上水道会計への職員の異動（1名）に伴い、賞与引当金から793千円を繰り出した。
当年度6月期末勤勉手当（法定福利費を含む）を支給するため、賞与引当金3,990千円を取り崩した。

注④ 当年度未処分利益剰余金には、現金の裏付けのない利益8,494千円を含む。
（補てん財源使用済積立金取崩額の一部）

負 債 の 部

3	固定負債		
	(1) 企業債	73,110	
	(2) 引当金		
	ア 退職給付引当金	注② 55,923	
	イ 修繕引当金	<u>113,488</u>	
	引当金合計	<u>169,411</u>	
	固定負債合計		242,521
4	流動負債		
	(1) 企業債	19,504	
	(2) 未払金	34,444	
	(3) 賞与引当金	注③ 3,995	
	(4) その他流動負債	<u>350</u>	
	流動負債合計		58,293
5	繰延収益		
	(1) 長期前受金	314,324	
	(2) 収益化累計額	<u>△223,350</u>	
	繰延収益合計		<u>90,974</u>
	負債合計		391,788

資 本 の 部

6	資本金		490,354
7	剰余金		
	(1) 資本剰余金		
	ア 受贈財産評価額	1,985	
	イ 工事負担金	72,133	
	ウ その他資本剰余金	<u>16,354</u>	
	資本剰余金合計		90,472
	(2) 利益剰余金		
	ア 利益積立金	18,000	
	イ 減債積立金	86,489	
	ウ 建設改良積立金	566,538	
	エ 水源涵養林整備積立金	27,000	
	オ 当年度未処分利益剰余金	注④ <u>90,728</u>	
	利益剰余金合計		<u>788,755</u>
	剰余金合計		<u>879,227</u>
	資本合計		<u>1,369,581</u>
	負債資本合計		<u>1,761,369</u>

収 益 的 収 支 明 細 書

収 入

(税込額 単位:千円)

款 項 目 節	既決予定額	補正予定額	計	附記(主な増減理由)
工業用水道事業収益	288,048	△ 2,965	285,083	
営業収益	280,932	180	281,112	
その他営業収益	336	180	516	
他会計負担金	336	180	516	(一般会計)児童手当
営業外収益	7,116	△ 3,145	3,971	
受取利息	316	△ 38	278	
預金利息	52	△ 38	14	
雑収益	3,338	△ 3,107	231	
その他雑収益	3,338	△ 3,107	231	県工水代替送水電気料負担金

支 出

(税込額 単位:千円)

款 項 目 節	既決予定額	補正予定額	計	附記(主な増減理由)
工業用水道事業費用	234,564	△ 15,580	218,984	
営業費用	215,792	△ 17,210	198,582	
原水及び配水費	160,494	△ 14,171	146,323	
給料	15,970	49	16,019	
手当	7,427	132	7,559	
賞与引当金繰入額	2,635	△ 13	2,622	次年度6月期末勤勉手当 支給原資(12~3月発生分)
法定福利費	4,922	184	5,106	
委託料	2,647	814	3,461	埋設管路状況調査
修繕費	10,010	△ 679	9,331	
動力費	49,704	△ 10,981	38,723	使用量の減等
負担金	6,288	△ 2,740	3,548	厚東川ダム関連事業
受水費	58,922	△ 937	57,985	

款	項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	附記(主な増減理由)
			総係費	27,548	△ 2,247	25,301	
			手当	4,038	△ 132	3,906	次年度6月期末勤勉手当 支給原資(12~3月発生分)
			賞与引当金繰入額	1,421	△ 48	1,373	
			法定福利費	2,566	△ 20	2,546	
			退職給付費	3,398	△ 1,263	2,135	
			旅費	220	△ 88	132	
			賃借料	228	△ 135	93	
			負担金	569	△ 341	228	
			用地管理費	1,550	△ 220	1,330	
			減価償却費	27,450	△ 657	26,793	
			有形固定資産減価償却費	27,450	△ 657	26,793	
			資産減耗費	300	△ 135	165	
			固定資産除却費	300	△ 135	165	
			営業外費用	15,772	1,630	17,402	
			支払利息	2,169		2,169	
			企業債利息	2,169		2,169	
			雑支出		14	14	
			その他雑支出		14	14	
			消費税	13,603	1,616	15,219	
			消費税	13,603	1,616	15,219	控除対象課税支出の減

資 本 的 収 支 明 細 書

収 入

(税込額 単位:千円)

款 項 目 節	既決予定額	補正予定額	計	附記(主な増減理由)
資本的收入	66,000		66,000	

支 出

(税込額 単位:千円)

款 項 目 節	既決予定額	補正予定額	計	附記(主な増減理由)
資本の支出	29,819	20	29,839	
建設改良費	5,850	20	5,870	
浄水場施設費	3,850	20	3,870	
浄水場施設整備事業費	3,850	20	3,870	